

地域の労働者と青年の結集をめざす

# 横三労連新聞 第191号



2022年9月13日発行

ホームページ メール

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail:lycoris06@jcom.home.ne.jp

046-823-0210 (内433) 238-0006 横須賀市日の出町2-9-19



## 単組の活動報告

知事選アンケート結果分析

県職労連では、知事選の前年に全職員を対象としたアンケートを実施しています。今年も7月から8月にかけて実施し、1,087名から回答を得ました。

質問項目は、①県が進める7つの施策判断②県として強化すべき施策③知事の県政運営姿勢への評価④知事の施策への意見⑤黒岩県政への支持で、①では公務公共サービスは県が責任を持つべき、企業への投資より労働者保護や貧困対策を求める意見が半数を占め、②では保健・医療・社会保障を強化すべきとの意見が6割強となり、防災・危機管理対策・少子化対策が次いでいます。③では6割が県民や職員の意見を反映させていないとの回答でした。④ではコロナ対策について意見が2分される結果になり、「働き方改革」では「評価できない」が6割近くとなりました。⑤の支持は「支持する」が10%を切り「支持しない」が25%となり、4年前の12.9%から更に支持を減らしています。

県職労連は首長選挙について、思想信条・政治活動の自由の保障、組合員の要求実現の立場から取り組みます。そして「明るい神奈川をつくる会」の候補者擁立活動において「政策要求」にふさわしい政策を掲げる候補者を推薦します。

## 3年ぶりのクルージングに41名！

8/21(日)、3年ぶりの開催となったクルージングには、41名が参加し、涼しい夜風に吹かれながら、飲み放題にお弁当にフラダンスを堪能しました。

土建からは、17名が参加し、つまみを独自に持ち込んで、大盛り上がり。年金者組合も11名が参加し、初めて参加の4名を含め、交流を深めました。

神奈川みなみからは、子どもを含め8名が参加し、それぞれに楽しみました。かがみ田苑からは、霧生書記長がお子さんらを連れて初参加し交流しました。

この取り組みは、神奈川労連の大会で発言を聞いた人から問い合わせを受けました。

## 神奈川労連定期大会に参加！

9/11(日)神奈川労連第38回定期大会が開催されました。密を避けるため、県民ホールで行われ、発言数を制限されましたが、住谷議長より、「原則的な活動を続ける横三労連には、是非発言して欲しいと乞われ、藤枝事務局次長が参加しました。田中事務局長は議長を勤め、吉富事務局次長は、会計監査の報告を行いました。大会には、自治労連の代議員として、三浦市職労からの参加もありました。大会では、対話やジェンダー平等、気候危機が強調されました。

